



第 33 回世界トランポリン競技選手権大会 日本代表最終選考会

実施要項

主 催 公益財団法人 日本体操協会

主 管 群馬県体操協会

後 援 高崎市（予定） （公財）高崎財団（予定）

期 日 平成 30 年 6 月 28 日(木) ～ 30 日(土)

競技日程
6 月 27 日 (水) 会場設営
6 月 28 日 (木) 公式練習・監督会議
6 月 29 日 (金) フリー練習・審判会議・個人予選
6 月 30 日 (土) 個人決勝

会 場 高崎アリーナ
〒370-0846 群馬県高崎市下和田町 4 丁目 1-18
TEL 027-329-5447(代表)

競技規則 公益財団法人日本体操協会制定「2017 年トランポリン採点規則」に則る

参加資格 先に行われた「第 5 回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会」において、世界選手権大会日本代表第一次選考会を通過した男女各 16 名

競技方法 個人予選

- 第一次選考会での順位の低い選手から予選演技を行います
- 男女それぞれ 8 名を 1 グループとし、2 グループ編成で予選を行います。
- 第 1 自由演技および第 2 自由演技の合計を予選の得点とします
- 予選の結果、男女それぞれ上位 8 名を決勝進出とします

決勝

- 決勝は予選順位の低い選手から演技を行います
- 本大会の順位については以下の方法で決定します

女子	第 1 自由・第 2 自由演技および決勝演技の 3 本の合計得点で順位を決定する（決勝進出 8 名）
男子	決勝演技の得点で順位を決定する（決勝進出 8 名）

選考方法

第 32 回世界トランポリン競技選手権大会 日本代表

1. 最終選考会 1 位（第一次選考会内定者を除く）の選手を日本代表に決定する
2. 2 位以下の選手（第一次選考会内定者を除く）の得点と一次選考会の 2 位の得点を比較し上位順に選考する
3. 派遣標準得点に達していない選手は原則派遣を見送るものとする
4. 日本代表選手は 5 名とする（5 位の選手は原則としてシンクロナイズド競技代表として選出する）
5. シンクロナイズドは強化本部にてペアを決定する
6. 最終選考会次点者を補欠とする

派遣標準得点

男子	56.500	予選・決勝の第 2 自由のいずれか
女子	152.000	第 1 自由・第 2 自由（予選）・決勝自由演技の合計

使用器具

FIG 認定器具 ユーロトランポリン (4mm x 4mm テープベッド)

FIG 認定跳躍時間測定装置

参加料

10,000 円/選手

申込方法

大会申込を <http://jga-web.jp/>にて行います。なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

受付期間: 平成 30 年 6 月 5 日 (火) ~ 6 月 11 日 (月)

参加料の支払いについては JGA-Web のシステムにて行いますので、そちらの内容に従って入金してください。

AD 申請

- 監督・コーチなしでの登録はできません
- 発行された AD カードは、会場内では必ず見える位置に着用してください

役 職	枚 数	備 考
監督・コーチ	1	各団体のコーチ資格を有する者で、各所属団体に対して1名分発行します。選手の演技グループごとに競技エリア内に入ることができます。男女選手が出場する場合は2枚発行します
選 手	選手数	出場選手数を発行します
スポッター	1	各所属団体から男女選手が出場する場合は2枚発行します
トレーナー	1	各所属団体で1名分発行します。競技中は競技エリア外で待機し、スポッターなどの補助に入ることはいけません。ただし、治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。男女選手が出場する場合は2枚発行します

- 選手の安全を守るという観点から、ダブルスポッター制を義務化したしました。スポッターが用意できない所属団体については、予め他の所属団体の監督・コーチもしくは適切な方に依頼してください。それでも、スポッターの用意が出来ない場合は、受付時に「ダブルスポッター要員 要請申請書」に必要事項をご記入のうえご提出ください。

大会保険および
大会期間中の怪
我について

- 本協会の費用負担にて、選手に対し大会期間中スポーツ傷害保険をかけます
- 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。
- 大会参加者は健康保険証を持参してください

- ドーピング検査について
- 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満（大会時）である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。
 - 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご注意ください。
 - 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご注意ください。
 - 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会はTUE 事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請についてはJADA ウェブサイト <http://www.realchampion.jp/process/tue> で確認して下さい。
 - ドーピング・コントロールに関する同意書につきましては、18歳未満（大会時）の出場者は、JADA ウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) トップページ右上の「特設サイト／18歳未満の競技者への検査について」のページをご確認いただき、ドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、必要事項を記載して郵送にて提出をお願いします。また、2015年4月以降に開催された本会主催の競技会（国民体育大会を除く）において提出していただいた同意書が、満18歳となるまで有効となります。すでに有効な同意書を提出済みの方で、内容に変更の必要がない方は、本大会においては再度の提出の必要はありません

ドーピング・コントロールに関する同意書

18歳未満（大会時）の出場者は JADA ウェブサイト「情報公開／未成年競技者の方へ」

<http://www.playtruejapan.org/disclosure/u20-agreement/>のページをご確認いただき、ドーピング・コントロールに関する同意書をダウンロードの上、必要事項を記載して郵送にて提出をお願いします。

<送付先>

東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館5階
(公財)日本体操協会 担当 武藤香帆 宛

- 撮影許可証
- 所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する場合は、大会参加申込み時に申告し「撮影許可証」を取得してください。「撮影許可証」は1所属につき2枚を上限として発行します
 - 撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください
- ※ 大会当日の撮影許可証は発行しませんのでご注意ください

演技写真撮影について

本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます

ソーシャルメディア運用

競技普及や体操への人気拡大を目的として、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規程にもとづく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがあります。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア（公式HP、Twitter、Facebook、Instagram）に掲載致します。ご協力をお願いいたします。

所属の車両の乗入れについて

本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗入れはできません。体育館地下の有料駐車場を利用するか、城南立体駐車場（アリーナHPで案内）をご利用ください

お問合せ

メールでのみ受け付けます

※ お返事までに数日いただくことがありますので、その旨ご了承ください

※ 携帯のメールアドレスからお問合せの場合、以下のアドレスからメールを受け取れるよう設定してください

jigyotrampoline@gmail.com	大会申込全般
--	--------